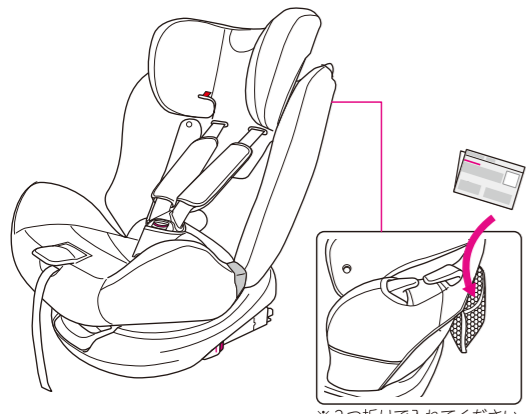


# 取扱説明書 保証書付

## はじめにお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全のため、ご使用前には必ず本書をお読みの上、記載された内容にしたがって正しくお使いください。チャイルドシートは、交通事故などの際にお子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。この取扱説明書は、本体背面のトップテザーポケットに入れて大切に保管し、必要に応じてお読みください。



ISOFIX固定式・ベルト固定式  
チャイルドシート  
型式/TYPE : C05001  
ECE R44/04 Group 0+, I, II, III  
SEMI-UNIVERSAL  
UNIVERSAL

リーマン株式会社 www.leanman.co.jp  
〒496-0911 愛知県豊田市西保町南川原68-1  
お客様相談室 TEL. (0567) 27-0173  
受付時間 月曜日～金曜日 (祝日・弊社指定休日は除きます)  
AM10:00-12:00 PM1:00-5:00

※2つ折りで入れてください。

### 表示マーク

この取扱説明書では、安全にご使用していただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 記載内容を守らないと生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 注意** 記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
- 禁止** 図示されている内容の禁止を示しています。
- 確認** 安全のため、必ず確認していただきたいこと。
- アドバイス** より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいこと。

T09-1

## クイックガイド／目次

### 事前準備

- 1 適合の確認
- 2 取付けできないシート
- 3 作業スペースの確保
- 4 使用条件の確認
- 5 各部名称
- 6 角度調節の仕方
- 7 シートの回転の仕方
- 8 キャノピーの使用法
- 9 インナーパッド装着の仕方
- 10 ご使用上の警告／注意

### お車に取付ける

ISOFIX 取付け金具 + トップテザー固定	ISOFIX 取付け金具 + 車両シートベルト固定
<b>1. ベビーモード</b> お子さまの体重 ~13kg未滿 年齢のめやす 15ヶ月以下	<b>2. チャイルドモード</b> 9~18kg以下 約9ヶ月~4歳頃
1-1 取付けの準備 1-2 チャイルドシートの取付け 1-3 車両への固定 1-4 お子さまの乗せ降ろし 1-5 幼児ベルト位置の目安	2-1 取付けの準備 2-2 チャイルドシートの取付け 2-3 車両シートベルトでの固定 2-4 お子さまを乗せる 2-4 シートの取付けを確認する

### メンテナンス

- 1 カバーを取りはずす
- 2 重要な注意すべき点
- 3 洗濯と日常のお手入れ
- 4 保管／廃棄の仕方／製品仕様

**事前準備** はじめにシリアルNo.をお控えください。 [本取扱説明書] (表面上方の保証書)、および同梱の「チャイルドシート保険お客様登録ハガキ」に「シリアルNo.」の記入欄があります。 車両への取付けをおこなう前に [22 : シリアルNo.] をお控えください。 ※車両への取付け後、車両シートで [22 : シリアルNo.] が見えにくい場合があります。 こちらから web 登録ができます。

## 1 適合の確認

### ISOFIX 使用時の注意点

- 1 本装置はISOFIX取付け金具を装備した車両で使用のものとして、UN R44/04改訂シリーズに基づいて認可されていますが、一部の車両には取付け出来ない場合があります。
- 2 本装置はISOFIX型チャイルドシートの取付けを認可された座席のある車両に取付け出来ます。
- 3 体重が13kg未満でトップテザー使用の場合は、車両の取扱説明書でISOFIXサイズ等級が「D」に対応しているか確認してください。(車両の取扱説明書参照)

### ISOFIX 取付け金具 / トップテザーアンカーについて

- 1 ISOFIX取付け金具とはチャイルドシートを取付けるために、車両両側または車両座席の間に装備された金具 (バー) です。
- 2 トップテザーアンカーとはトップテザーフックを固定する為に車両両側またはそれに装備された金具 (バー) です。車両により、名称や位置が異なる場合がありますので、必ず車両の取扱説明書を確認してください。

### 車両シートベルト使用時の注意点

- 本装置は「準汎用」年少者用補助乗車装置です。本装置はUN R44/04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部の車両には取付けできない場合があります。
- 本装置は、認可された車両がUN R16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトを装備している場合にのみ適しています。
- 疑問がある時は、当社お客様相談室、またはお買い上げの販売店にご相談ください。

シートベルトの種類と特徴	後向き取付け注意点	前向き取付け注意点
ELR ゆっくり引くと自由に入出力し、勢いよく引くとロックする。	ゆっくりとシートベルトを引き出して取り付けてください。	ゆっくりとシートベルトを引き出して取り付けてください。
AELR シートベルトを全て引き出した後で巻き戻すと自動的に締まり、それ以上伸びなくなる。(シートベルトを全て巻き戻すと解除される)	シートベルトを全て引き出すと危険です。シートベルトを一度戻して、チャイルドシート固定機能を解除してから取付けてください。	シートベルトを全て引き出し、チャイルドシート固定機能をきかせた状態で、固定してください。
その他 上記に当てはまらないシートベルト。	使用できません。	使用できません。

- 必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。
- 2点式シートベルトの座席では絶対に使用しないで下さい。本来の機能を果たさず、大変危険です。

## 2 取付けできないシート

適合が不明な場合は、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

### 取付けできないシート

- ISOFIX取付け金具が装備されていないシート。
- シートベルトの付いていない座席。
- 2点式シートベルトの座席。
- 座席の奥行が43cm以下の座席。
- シートベルトのバックルが座席の中央寄りについている座席。
- 車両バックルの位置が高すぎたり、低すぎたり本製品を固定できない座席。
- エアバッグが装備されている座席。(サイドエアバッグのみの場合は使用できません。)
- 3点式シートベルトで上下取付け部が共に巻取り式の座席。
- パッシュアウトベルトのついた座席。
- 車両進行方向に対し、後向きおよび横向きの座席。(衝突の際にショックを吸収できません。)
- 本製品を取付けた際に、運転に支障を及ぼす車両座席、及び前部中央座席。(万が一のとき乗員の安全が確保できません。)
- 助手席には取り付けてください。
- 極端なバケットタイプなどの座席。(取付けた本製品が安定しません。)
- 座席の凹凸が極端で、取付けたときに不安定になる座席。
- その他、本製品を固定できない座席。

## 3 作業スペースの確保

安全に取付け作業をおこなうため、次のように作業スペースを確保してください。

- 取付け作業は、ドアの全開閉操作が可能な平坦な場所でおこなってください。
- 車内の作業スペースを確保するため、前座席を前に倒したり、できるだけ前スライドさせてから取付けてください。
- 車両座席がリクライニングで倒れている場合は、標準の位置、または車両の取扱説明書で指示されている位置に戻してください。

## 10 ご使用上の警告／注意

### 記載内容を守らないと、生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。

- 本製品は取扱説明書どおりに固定してください。
- お子さまの不特定な行動により、ベルトが首に巻きつきおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。
- ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように、必ずベルトを低く下げて着用させてください。ベルトの形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取付けてください。
- 本製品のバックルをはずしたままでの使用は危険ですので絶対にしないでください。
- 後部座席に人が乗る場合の2ドア・3ドア車の助手席や、1BOX車やミニバン/セダン/セグメント乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取付けしないでください。
- お子さまが、バックルの赤いボタンを押さないよう注意していただくときタンクがバックルからはずれないことを確認してください。
- 衝突事故や製品を落下させると、一度でも強い衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。
- 本製品を保管する際は、強い衝撃を受けたり、屋外など日光が当たる場所に長期放置しないでください。
- 本製品を分解または改造したり、カバー類・クッション類を取りはずして使用しないでください。
- シートカバーをはずしての使用、または専用カバー以外での使用はしないでください。(衝突時の安全性に影響を与えるおそれがあります。)
- 車の座席にクッションや座布などを敷いたまま、取付けしないでください。しっかりと固定されません。
- お子さまを車内にひとりだけで放置することは絶対にしないでください。
- 保護者が各部分に触れて、やけどしないことを確認の上、お子さまを乗せてください。
- 運転中に本製品の操作(回転・ベルト調節・角度調節)などの操作をしないでください。
- 新生児(生後1ヶ月未満)にお使いいただく場合は、運転者以外に同乗者が乗り、目をなさないでください。
- お子さまの負担を考慮し1時間以上連続して使用しないでください。
- エアバッグ装備の座席には使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。
- 肩ベルトが首にかかっていると、事故のときに圧迫されるおそれがあるため、肩ベルトの高さを、首にからないように調整してください。

### 記載内容を守るらないと傷害または事故につながるおそれがあります。

- お子さまを乗せる際は、本製品の取付け状態を確認し、正しい状態で走行してください。また、走行中や走行後でも異常がないことを確認してください。(確認は停車し、安全な状態で確認してください。)
- 本製品にお子さまを乗せたまま車両への取付け・取りはずしはしないでください。
- お子さまの乗り降りの際など、本製品の側に体重をかけたとき、転倒しケガなどをされるおそれがあります。
- お子さまが本製品の上で立ち上がりたり、中腰になつたりしないよう、注意してください。また、お子さまの遊び道具などには使用しないでください。
- 衝突の際、傷害を与える可能性がある荷物などはしっかりと固定しておくください。
- 車両シートの材質、形状により、キズや跡がつく場合があります。本製品と車両シートが接する面にはタオルなどをあてて、使用してください。
- 電動式シートまたは車両のドアに剛性部分(プラスチック部分等)がはさまれないように本製品を取付けてください。
- ベルトを鋭利なもので傷つけないように注意してください。
- 本製品を車両以外では使用しないでください。
- 本製品を取付ける際は、取付けする車両の取扱説明書をあわせてお読みください。
- お子さまだけで乗り降りすると危険です。乗せ降ろしは必ず保護者の方がおこなってください。
- 本製品を持ち運ぶときは、ベース部以外をもちたないでください。故障の原因となります。
- 爪をのばしたり、付け爪をしていると拘束や調節操作をする際、巻き込まれるおそれがありますので注意してください。

## 4 使用条件の確認

- 体重が13kg以下のお子さまは車の進行方向に対して「後向き取付け」で使用し、「ISOFIX取付け金具+トップテザー固定」または「ISOFIX取付け金具+車両シートベルト固定」ができます。
- 体重が9~18kg以下、15~36kg以下のお子さまは「前向き取付け」で使用し、「ISOFIX取付け金具+車両シートベルト固定」で使用します。

1. ベビーモード	2. チャイルドモード	3. ハイバックモード
後向き取付け お子さまの体重 ~13kg未滿 年齢のめやす 15ヶ月以下	前向き取付け お子さまの体重 9~18kg以下 年齢のめやす 約9ヶ月~4歳頃	前向き取付け お子さまの体重 15~36kg以下 年齢のめやす 約3歳~11歳頃

## ISOFIX 取付け金具 + トップテザー固定

※お子さまの乗せ降ろし時に回転操作ができます。

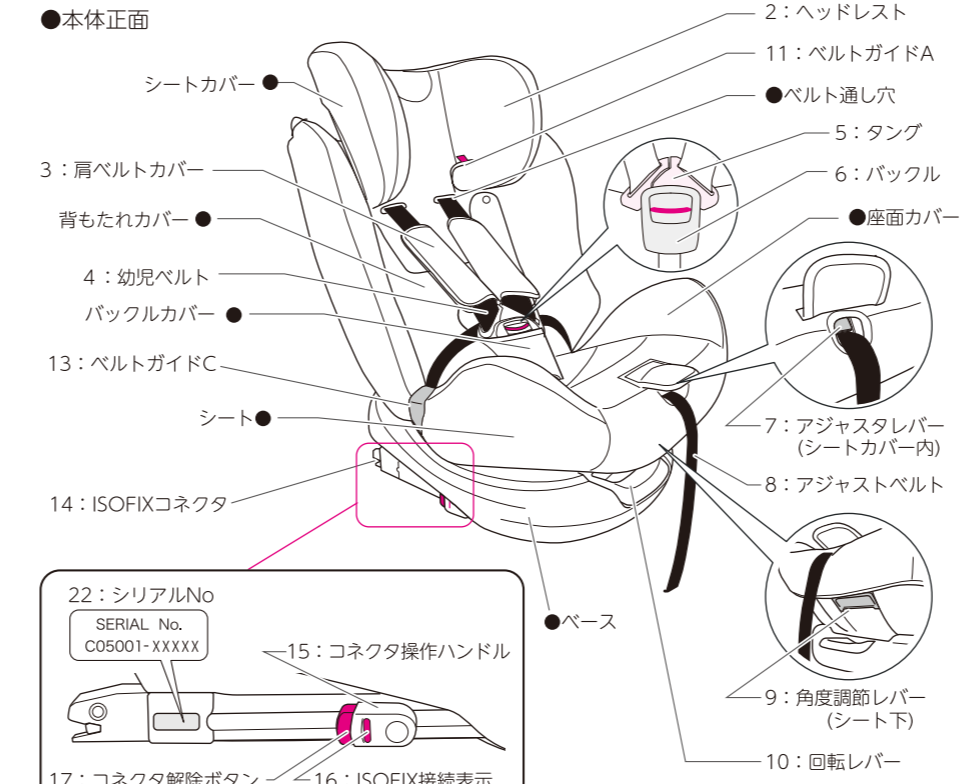
## ISOFIX 取付け金具 + 車両シートベルト固定

※お子さまの乗せ降ろし時に回転操作ができません。

## 5 各部名称

ご使用前に、各部品がそろっていることをお確かめください。

※使用方法などをわかりやすく説明するために、この取扱説明書で使用するイラストは、実際と異なる場合があります。また、製品性能向上のため予告なく仕様変更することがあります。



## 6 角度調節の仕方

- 「前向き」使用は3つの角度ポジションから選んで使います。
- A シートの下に[9 : 角度調節バー]を上げながら、シートの角度を調節する。
  - B レバーに指を離してシートをリクライニング方向にゆすり、ロックされていることを確認する。
- 本製品のシートが車両ヘッドレストにぶつかって角度調節操作ができない場合があります。
- 無理に操作すると故障の原因となります。車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてご使用ください。
  - 車両ヘッドレストをはずしても操作できない場合、その座席では使用しないでください。 ※ぶつかっていても無理なく操作できる場合は、その座席でもお使いいただけます。
  - 角度調節レバー下の奥のすき間に指や手などをいれたまま、角度調節操作をしないでください。
  - お子さまを乗せた状態のときは、ゆっくりと回転させてください (トップテザー固定のみ)。お子さまの手足が本体などにぶつからないよう、また、ベースとシートの間などにはさまれないようご注意ください。

## 7 シートの回転の仕方

- 取付けの向きを変えるとき、またお子さまの乗せ降ろしするときにシート部を回転させることができます。 [ISOFIX取付け金具+トップテザー固定 (後向き) 使用時に限り]。
- A シートの角度を ② の位置にする。(△参照) ベースにある [10 : 回転レバー] を引きながら、シートをまわす。動き始めたら回転レバーから指を離し、「カタッ」と音がしてロックするまでまわす。
  - B シートを回転方向にゆすり、ロックされているか確認する。
- 本製品のシートが車両ヘッドレストや車両ドアにぶつかって回転操作ができない場合があります。
- 無理に操作すると故障の原因となります。車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてご使用ください。
  - 車両ヘッドレストをはずしても操作できない場合、その座席では使用しないでください。 ※ぶつかっていても無理なく操作できる場合は、その座席でもお使いいただけます。
  - 本製品のシートを横向きにしたまま走行しないでください。横向きでは、本来の機能を果たさず危険です。(お子さまの乗せ降ろしのときのみ横向きでご使用ください。)
  - 走行時はシートの回転操作をしないでください。
  - 回転レバーの下のすき間に指や手などをいれたまま、回転操作をしないでください。
  - お子さまを乗せた状態のときは、ゆっくりと回転させ、お子さまの手足が本体などにぶつからないよう、また、ベースとシートの間などに はさまれないようご注意ください。

## 8 キャノピーの使用法

- 体重7kg以下の乳児(6か月ごろまで)は [25 : キャノピー] をご使用いただけます。
- 取付け方  
ヘッドレストカバー両サイドにあるホック2カ所と、背面の2カ所ホック位置とキャノピーの4カ所のホック位置を合わせて取付けます。 取り外す際は引っ張らず、ホック周囲のカバーをおさえながらゆっくり丁寧にはずしてください。
- [2 : ヘッドレスト] を一番上の位置にすると取付けやすくなります。
- キャノピーは、後向き専用のパーツです。前向きで使用すると衝突時などに本来の性能を発揮できず重大な害を負う可能性があります。
- キャノピーは、お子さまの体重7kg(6か月ごろまで)を超えた場合や、お子さまの手が届いたり身体に触れる場合は、使用しないでください。
- 本製品を持ち運ぶ際は、キャノピー部分を持たないでください。
- キャノピーの上部に、ものを載せてください。
- キャノピーに、おもちゃなどを取付けて使用しないでください。急ブレーキや衝突時にお子さまにあたるおそれがあります。
- キャノピーを洗濯する際、洗濯機は使用しないでください。
- キャノピーを取りはずす際は、お子さまの手が届かない場所で保管してください。
- 芯材が曲がるなどにより変形した場合は、使用しないでください。
- 破損や汚れが生じた場合は、使用しないでください。芯材が露出して危険です。
- 本製品以外での使用や、本来の目的以外の使用はしないでください。

## 9 インナーパッド装着の仕方

- 体重が6kg以下の乳児は、インナーパッドを使用してください。 ※工場出荷時は、インナーパッドがセットされた状態で。
- ヘッドパッドをはずす  
A [2 : ヘッドレスト] 裏側のベルトのホックをはずし、ヘッドパッドを取り外す。 ホックを外す時は、ホック周囲のカバーをおさえながらゆっくり丁寧にしないでください。
- [25 : キャノピー] が付いている場合ホックは見えませんが、キャノピー後部のカバー中央部をめくったところにあります。  
ヘッドパッドを取り付ける  
取り付けるときは、はずす時の手順を逆に行ってください。

- インナーシートをはずす  
A [6 : バックル] から [5 : タング] をはずし、バックルカバーをはずす。  
B [4 : 幼児ベルト] を広げ、[6 : バックル] を下から引き抜くように、インナーシートをはずす。  
C バックルカバーを [6 : バックル] に戻し、[5 : タング] を [6 : バックル] に戻します。
- インナーシートを取り付ける  
A [6 : バックル] から [5 : タング] をはずし、バックルカバーをはずす。  
B [4 : 幼児ベルト] を広げ、インナーシートを座面に置き、[6 : バックル] をインナーシートの穴から上へ引き出す。  
C バックルカバーを [6 : バックル] に戻し、[5 : タング] を [6 : バックル] に戻します。





# 1. ベビーモード お子さまの体重 ~13kg 未満 年齢のめやす 15ヶ月以下

# ISOFIX 取付け金具 + トップテザーでの固定 回転操作ができます。

車の進行方向に対して「後向き取付け」で使用し、「ISOFIX取付け金具+トップテザー固定」または「ISOFIX取付け金具+車両シートベルト固定」の2通りの取付けができます。

ISOFIX 取付け金具 + 車両シートベルトでの固定 回転操作ができません。

見かた  
トップテザー 車両シートベルト  
「トップテザー使用」「車両シートベルト使用」共通説明  
トップテザー 使用の場合 「トップテザー使用」の説明  
車両シートベルト 使用の場合 「車両シートベルト使用」の説明

## 1-1 取付けの準備

※6kg以下の乳児は[24:インナーパッド]をセットします。  
[24:インナーパッド]の取り付け、取り外し方は△インナーパッド装着の仕方(表参照)を参照。  
A シート下にある[9:角度調節レバー]を上げるように、角度調節の位置を、角度調節位置「1」に調整します。  
B [10:回転レバー]を手前に引き、もう片方の手でシート本体を、座面がベアスに対して逆方向になるように、左もしくは右に180度向きを変えます。  
△後向きのご使用は必ず①に合せてください。  
△回転の向きは必ず①に合せてください。

## 1-2 チャイルドシートの取付け

A ISOFIX 取付け金具の位置を確認し、付属の[26:取付けガイド]を差し込み、車両座席によって、取付けできない場合や必要な場合は、[26:取付けガイド]を使わずに取付けてください。  
B 走行方向に対し後向きに設置してください。  
C [15:コネクタ操作ハンドル]の赤い部分[17:コネクタ解除ボタン]aを押したまま、[15:コネクタ操作ハンドル]bを押して、[14:ISOFIXコネクタ]をスライドさせて引き出します。(両側引き出してください)  
D ISOFIX コネクタの両端を、[26:取付けガイド]に挿入してください。「カチ」という音がして[16:ISOFIX接続表示]が緑色になっていることを確認します。  
E チャイルドシートが車両シートに密接するようにしてください。

取りはずし方 左右の[17:コネクタ解除ボタン]を押して、車両のISOFIX取付け金具からチャイルドシートを取り外します。[17:コネクタ解除ボタン]が固くて動かない場合は、チャイルドシートを車両のシートに強く押し付けた状態で操作してください。

## 1-3 車両への固定

※必ず規定のトップテザー長さを使用します。  
A トップテザーを[23:トップテザーポケット]から取り出し、巻いた長さ[19:トップテザー]を約1m位ほど巻きます。  
B [20:トップテザーアジャスター]を押しながら、ほどこいた長さ約1mの位置まで巻き戻します。  
※トップテザーフックをハンガーに引っ掛ける。  
C [21:トップテザーフック]を車両のトップテザーアンカーに固定してください。(トップテザーベルトが車両シートのヘッドレストポールに干渉する場合はヘッドレストは外してください)  
車両により、名称や位置が異なる場合がありますので、必ず車両の取扱説明書で確認してください。

A 片方の手で[7:アジャスターレバー]奥側を押しながら、もう片方の手で左右両方(2本)の[4:幼児ベルト]を同時に引き出す。  
B [6:バックル]のボタンを押して[5:タンク]を外し、[4:幼児ベルト]を広げる。  
C バックルがお子さまの股間にかかるようにして、お子さまをシートの上に乗せる。  
D トップテザーを[20:アジャスター]インジケータが緑色になるまで引き戻し、それ以上引かないでください。  
△余ったベルトは必ず巻き取り、ぶつつかない様に一番短くしてバックルで留めてください。(帯取方:上図を参照)  
E 外す場合は、アジャスターボタンを強く押し、ベルトをゆるめてからフックをはずしてください。  
△ベルトの取付けは、インジケータが緑色になるまで強く引かず、ゆるめすぎるとお車への固定をゆるめたり、ベルトが緩んでいないことを確認してください。  
△ベルトが緩んでいないことを確認してください。

回転操作時の注意事項(お子さまの乗せおろし時)  
A 幼児ベルトを回転させた時はベルトが元のように張っていることを確認してください。●車両ヘッドレストをはずした時はベルトが車両シートのからす落ちないように注意してください。●チャイルドシートを回転させた時はベルトフックがチャイルドシートの不特定な位置になり、ベルトが腕や首に絡んだり、さらさらした状態にならないように注意してください。  
●お子さまを乗せ降ろしをするための回転は90度の位置をおこなってください。●回転操作は必ずお子さまが乗せ降ろしを完了した後に行ってください。  
●チャイルドシートのベルトが車両シートのヘッドレストをはずした場合は、ヘッドレストをはずした状態のままにしておかず、必ずお子さまを乗せた後は、必ず後向きに状態に戻してください。

車両シートベルトでの固定  
① ISOFIX 接続表示が緑色になっていること。  
② 車両タンクプレートと車両バックルが確実に接続されていること。  
③ 車両シートベルトがベルトガイドの青いタグ部分を通して、ねじれやたるみがないこと。  
④ 車両シートベルトがベルトガイドの青い樹脂パーツを通して、ねじれやたるみがないこと。  
⑤ 本製品のベアス前後左右にゆとり3cm以上動かないこと。

1-19 シートの取付け確認  
① ISOFIX 接続表示が緑色になっていること。  
② トップテザーインジケータが緑色になっていること。  
③ トップテザーフックが車両側のトップテザー拘束装置にしっかりと固定されていること。  
④ トップテザーベルトがねじれやたるみがないこと。  
⑤ ベルトガイドの青いタグ部分を通して、ねじれやたるみがないこと。  
△①~⑤を確認して、しっかり取付けられていない場合は、再度取付けをやり直してください。

# ISOFIX取付け金具 + 車両シートベルトでの固定 回転操作ができません。

# 2. チャイルドモード お子さまの体重 9~18kg 以下 年齢のめやす 約9ヶ月~4歳頃

# 3. ハイバックモード お子さまの体重 15~36kg 以下 年齢のめやす 約3歳~11歳頃

体重が9~18kg以下、15~36kg以下のお子さまは「前向き取付け」で使用し、「ISOFIX取付け金具+車両シートベルト固定」で使用します。  
※お車のISOFIX取付け金具の有無の確認をしてください。

## 2-1 取付けの準備

A [10:回転レバー]を手前に引き、もう片方の手でシート本体を、ベアスに対して前向きになるように、左もしくは右に180度向きを変えます。シート角度が必ず③の位置で動かしてください。  
B [9:角度調節レバー]を上げながら、車両座席の背もたれ角度に合わせて角度調節の位置を①~③で調整する。

## 2-2 チャイルドシートの取付け

A ISOFIX 取付け金具の位置を確認し、付属の[26:取付けガイド]を差し込み、車両座席によって、取付けできない場合や必要な場合は、[26:取付けガイド]を使わずに取付けてください。走行方向にチャイルドシートを置く。  
B [15:コネクタ操作ハンドル]の赤い部分[17:コネクタ解除ボタン]aを押したまま、[15:コネクタ操作ハンドル]bを押して、[14:ISOFIXコネクタ]をスライドさせて引き出します。  
C ISOFIXの両端を[26:取付けガイド]に挿入してください。「カチ」という音がして[16:ISOFIX接続表示]が緑色になっていることを確認します。  
D チャイルドシートが車両シートの背もたれに密接するように前から強く押し付けてください。  
① 前方から強く押し付けても密接しない場合は、リクライニングを①の位置で行ってください。それでも密接しない場合は、車両シートの背もたれをやや寝かした状態で取り付け、その後密接する位置まで背もたれを起こしてください。  
取りはずし方 左右の[17:コネクタ解除ボタン]を押して、車両のISOFIX取付け金具からチャイルドシートを取り外します。[17:コネクタ解除ボタン]が固くて動かない場合は、チャイルドシートを車両のシートに強く押し付けた状態で操作してください。

## 2-3 車両シートベルトでの固定

① 車両のシートベルト通し作業がいやいやするように[2:ヘッドレスト]を上側に上げる。  
A [4:幼児ベルト]を引き出し、背もたれカバーの左右のホック(4カ所)をはずし、上半分を動かす。  
B 車両シートベルトは[12:ベルトガイド]に掛けて通し、[3:肩ベルトカバー]の下部を通過させ、反対側の[13:ベルトガイドC]を通して車両バックル側まで引き出す。  
●背もたれカバーは、車両シートベルトを上からかかせるように元の位置に戻し、まず上側の左右2箇所のホックをはずします。

## 3-1 取付けの準備

幼児ベルトとバックルは使用しないためカバー下に格納します。  
A [7:アジャスターレバー]奥側を押しながら左両方(2本)の[4:幼児ベルト]を同時に引き出す。  
① [18:肩ベルトハンガー]から[4:幼児ベルト]をはずす。  
② [3:肩ベルトカバー]から[4:幼児ベルト]を全部引き抜く。  
B [12:ヘッドレスト]を一番下の位置から約10cm位上へ上げておく。  
① 背もたれカバー上部ホック(2箇所)をはずし、前に倒しておきます。  
② 車両シートベルトを上にめくり、裏側に肩ベルトカバーを挿入して、背もたれカバーを戻して上部ホックを止めます。  
C [16:バックル]から[5:タンク]をはずす。  
① [4:幼児ベルト]を本体の外側に引っ掛ける(逆側)にしてください。  
② [4:幼児ベルト]を上にめくり、バックルを裏側から引き抜いたあと、再度バックルカバーを取り付けてください。  
D 座面カバーとクッションシート(白色)を持ち上げ、[5:タンク]を[6:バックル]に戻し、樹脂の凹みに伏せた状態で置く。  
E [8:アジャスターレバー]を最後まで引き出し、[4:幼児ベルト]と余った[8:バックル]は束ねて[6:バックル]の横に巻きつけて置きます。  
① 座面カバー、幼児ベルト腰横側ホック2箇所と、本体の外側のホック2箇所を、両側の[13:ベルトガイドC]のすき間にシートカバーの押し込んでください。

## 3-2 チャイルドシートの取付け

A ISOFIX 取付け金具の位置を確認し、付属の[26:取付けガイド]を差し込み、車両座席によって、取付けできない場合や必要な場合は、[26:取付けガイド]を使わずに取付けてください。走行方向にチャイルドシートを置く。  
B [15:コネクタ操作ハンドル]の赤い部分[17:コネクタ解除ボタン]aを押したまま、[15:コネクタ操作ハンドル]bを押して、[14:ISOFIXコネクタ]をスライドさせて引き出します。(両側引き出してください)  
C ISOFIXの両端を[26:取付けガイド]に挿入してください。「カチ」という音がして[16:ISOFIX接続表示]が緑色になっていることを確認します。  
D チャイルドシートが車両シートの背もたれに密接するように前から強く押し付けてください。  
① 前方から強く押し付けても密接しない場合は、リクライニングを①の位置で行ってください。それでも密接しない場合は、車両シートの背もたれをやや寝かした状態で取り付け、その後密接する位置まで背もたれを起こしてください。

## 3-3 お子さまの乗せ降ろし

A お子さまをチャイルドシートに座らせ、車両シートベルトをヘッドレストの下にある[11:ベルトガイドA] (ドア側)及び[13:ベルトガイドC] (両側)を通し、バックルに差し込み、「カチ」という音が聞こえればOKです。  
B [1:ヘッドアジャスタ]を上向きに引き、[2:ヘッドレスト]の高さを調整します。車両シートベルトの高さがお子さまの肩より少し高くなるように、ヘッドレストの高さを調整してください。  
C [16:バックル]をはずす。  
① [4:幼児ベルト]を本体の外側に引っ掛ける(逆側)にしてください。  
② [4:幼児ベルト]を上にめくり、バックルを裏側から引き抜いたあと、再度バックルカバーを取り付けてください。  
D 座面カバーとクッションシート(白色)を持ち上げ、[5:タンク]を[6:バックル]に戻し、樹脂の凹みに伏せた状態で置く。  
E [8:アジャスターレバー]を最後まで引き出し、[4:幼児ベルト]と余った[8:バックル]は束ねて[6:バックル]の横に巻きつけて置きます。  
① 座面カバー、幼児ベルト腰横側ホック2箇所と、本体の外側のホック2箇所を、両側の[13:ベルトガイドC]のすき間にシートカバーの押し込んでください。

## 3-4 シートの取付けを確認する

① ISOFIX 接続表示が緑色になっていること。  
② 車両タンクプレートと車両バックルが確実に接続されていること。  
③ 車両シートベルトが赤いタグ部分を通して、ねじれやたるみがないこと。  
△①~③を確認して、しっかり取付けられていない場合は、再度取付けをやり直してください。

# メンテナンス

## 1 カバーを取りはずす

A [7:アジャスターレバー]奥側を押して、[4:幼児ベルト]を引きゆるめ、[18:肩ベルトハンガー]から[4:幼児ベルト]をはずす。  
B [6:バックル]を外し、[4:幼児ベルト]を[3:肩ベルトカバー]から抜き、分離する。  
C [3:肩ベルトカバー]を正面から押し込み、シート背面側から[3:肩ベルトカバー]を引っ張り、左右両方ずつ上から引き抜く。  
D [24:インナーパッド]、バックルカバー、ヘッドレスト背面のホック(2カ所)を外し、ヘッドレストのカバーを取りはずす。  
[24:インナーパッド]の取り付け、取り外し方は△インナーパッド装着の仕方(表参照)を参照。  
シートカバー内側のホック(4カ所)と、座面カバー奥側のホック(2カ所)および外側のホック(2カ所)をはずし、上向きに持ち上げてください。  
① シートカバーの上下を分離する場合は、接続ホック(4カ所)をはずしてください。  
② 最初の留め位置を覚えておいてください。商品により、留め位置が異なります。  
③ カバーを取り付ける際は、この作業を反対に行ってください。

## 2 重要な注意事項

シートカバー、ベルト類、クッション類、インナーパッド、バックルなどは、チャイルドシートで適切に機能するに重要な役割を果たします。パーツ取り付けは、必ずメーカーの認定交換パーツのみを使用するようにし、取り付け忘れがないように十分注意してください。  
③ 洗濯と日常のお手入れ  
日常のお手入れ方法  
●取りはずしができるウレタン、クッションなどは取りはずしてから洗濯してください。(一部商品によっては洗えないものがあります)  
●樹脂部分は水で洗えます。固く絞った濡れタオルや、乾いたタオルなどで拭いてください。  
●掃除機などでほこりやごみを取ってください。  
●飲み物など、しみの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。  
●部品のお取り扱い番号は、型式と品番を確認の上、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。  
△中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。本体、表面の生地、ベルト類をいためたりおそれがあります。

## 4 保管/廃棄の仕方/製品仕様

保管 ●製品本体を長期使用しない場合は、車から降ろし、お子さまの手が届かない、風通しのよい場所で直射日光を避けて保管してください。  
廃棄 ●お住まいの自治体の指定したごみ捨て場、廃棄してください。  
●車事故や製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。処分する場合は、本製品が再利用できないシートカバーなどをはずして、廃棄してください。  
製品仕様 製品名 W460 D510 H595mm  
材質 本体:PP、ウレタン  
シートカバー:表/ポリエステル 裏/ウレタン